



# 須坂市社会福祉協議会会長

## 「助けられた体験」

長野県大町市 手塚伊津美

私は八十になる一人暮らしです。

何をするにも一人でしなければなりません。そのために何か用事ができた時は遠くても行かなければならぬたいへんです。ちょうど暑い日でしたが、ひと山越えて行く大塩という所までです。

人に頼むわけにも行かず、思い切って出かけることにしました。マムシ坂は本当に坂道で、そこを登っていくのですがスノーシェルターで1Kの道のり、それも暑い陽ざかりの日でした。

前にも通った道でもあるので元気を出して歩きました。急な坂道なので休み休み登って行くのですが、疲れてしまって動けず休みこんでいました。一息ついてもなかなか足が進みません。そんな時、心の中で「あー、車がくればいいなあ」とひとり言をついていました。

ちょうどその時、1台車が登ってきました。疲れきっていたので頼もうか、助けてもらおうかと思っていたらその車が目の前で停まりました。「ああ良かった、お願いします。助けてください。」と勇気をもって頼みました。「どこまで行くの？」と聞かれましたので「大塩まで」と言ったら、その方も大塩の福祉施設へ行くので良かったら乗ってください、と言われたので本当に助かり涙が出るほどうれしかったです。中俣さんという女の方でした。初めてお会いしたのに助けてもらって本当にうれしくて感謝いっぱいでした。

人間として助けられた親切や人に良くして頂いた事は忘れてはならないのです。

中俣さんありがとうございました。福祉施設で元気に働いてください。

“感謝”